２０２０年度　文部科学省　中卒認定　社会　聖徳太子・聖武天皇と

文部科学省　２０２０年度　中学校卒業程度認定試験　社会

文部科学省ウェブサイト利用規約（公共データ利用規約　第１．０版準拠）

対象ページを抜粋し、出典表紙を追加。

https://www.mext.go.jp/content/20220331-mxt_syogai02-mext_1422378_00001_2syakai.pdf

https://www.mext.go.jp/b_menu/1351168.htm

(2) **カード1**，**カード2**は，いずれも古代のできごとについてまとめたものである。あとの**説明文**中 ① ，② にあてはまる語句の組合せとして最も適切なものは，下の**ア**から**エ**までのどれか。

カード1

聖徳太子は天皇の摂政となり，天皇中心の政治を行おうとした。また，仏教の考えを取り入れて十七条憲法を制定した。

カード2

聖武天皇と光明皇后は，伝染病やききんから国を守るために，都には東大寺を，地方には国分寺や国分尼寺を建てた。

説明文

二つの**カード**の内容から考えられる共通点は，① が中心となって，② の力を利用して政治を進めようとしたことである。

	①	②
ア	武士や農民	外交
イ	武士や農民	仏教
ウ	天皇や貴族	外交
エ	天皇や貴族	仏教